

第9回INAF研究会「北朝鮮の核・ミサイル開発と経済」

日時: 2022年8月6日(日) 15:00~18:00

場所: Zoom会議室(オンライン)

# 金正恩政権の経済改革とそれによる 北朝鮮メディアから読み取れる社会的な変化

東北亜未来構想研究所研究員 齋藤 光位

# 本報告の目的と構成

問題意識: 金正恩政権が行った経済改革による近年の社会的な変化を捉える

## 本報告の構成

1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理
2. 北朝鮮における「市場」の概念
3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例
4. まとめと今後の研究課題

# 1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理

- 2013年3月に開催された朝鮮労働党中央委員会全体会議において、金正恩総書記（当時は第一書記）は経済政策の路線として「経済建設と核武力建設するを並進させることに関する新たな戦略的路線」（新たな並進路線）を提示。

## 「新たな並進路線」の意図

「国防費を追加的に増やさずに戦争抑止力と防衛力の効果を決定的に高めることによって経済建設と人民生活向上に力を集中することが出来るようになることにある。」

「農業と軽工業に力を集中して人民生活を最短期間で安定向上させなければならない」

（『朝鮮通信』2013年3月31日付）

# 1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理

- 金正恩政権が実施した経済改革の主要内容

2012年から部門別に試験的・段階的に進められてきた。

2013年から全面的に実施されるようになった(김일한,2018)

工業部門の場合

→2014年5月30日に党、国家、軍の責任者たちとの談話を通して

「我々式経済管理方法(5.30談話)が発表された(이석기, 2018)



工業部門での「社会主義責任管理制」は「我々式経済管理方法」の中で重要な制度的措置になった(柳学洙,2016)



**企業所のインセンティブが向上**(양문수, 2017)

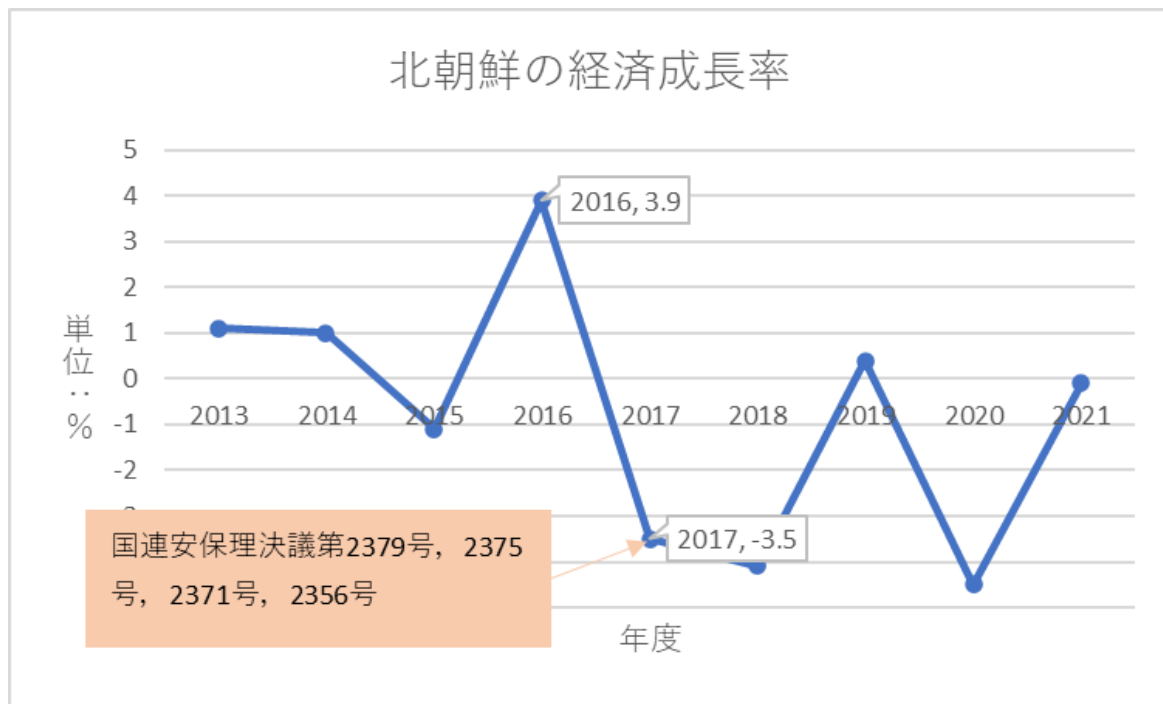
# 1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理

「企業所法」の改正に伴い企業に対して付与された経営権限(이찬우,2019)

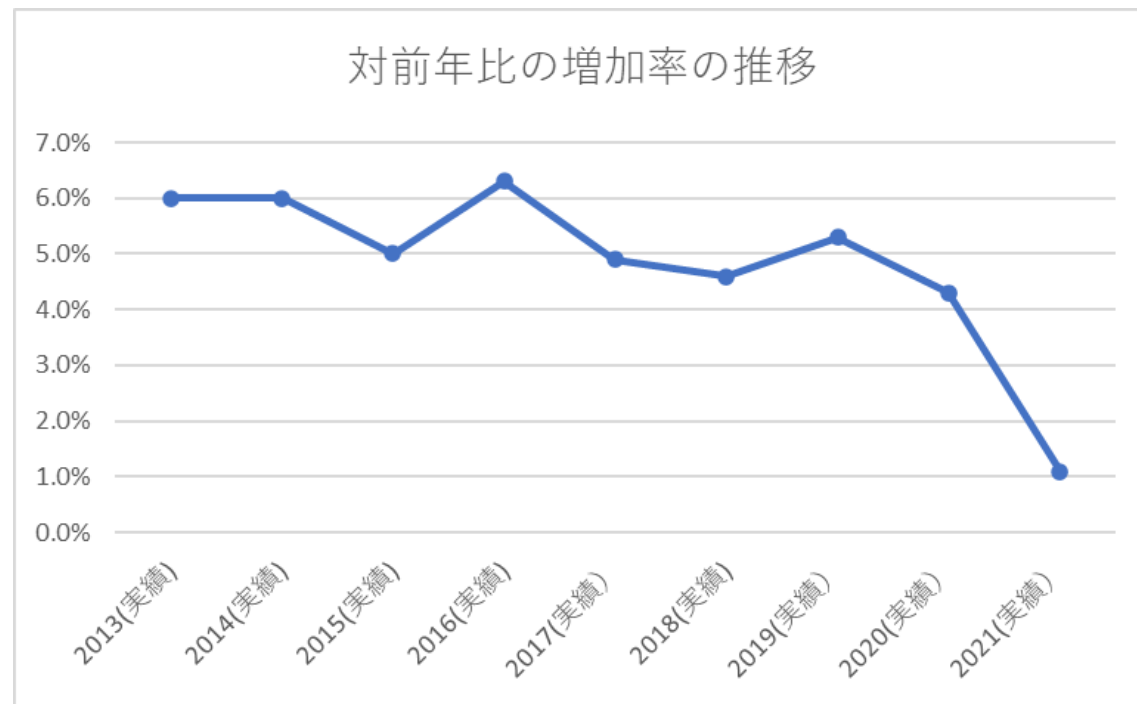
- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| ①計画権（第31条）    | ⑥人材管理権（第36条）      |
| ②生産組織権（第32条）  | ⑦貿易及び合併、合作権（第37条） |
| ③労働力調整権（第33条） | ⑧財政管理権（第38条）      |
| ④製品開発権（第34条）  | ⑨価格制定権（第39条）      |
| ⑤品質管理権（第35条）  | ⑩販売権（第39条）        |

- 計画権と生産組織権、価格制定権
  - 企業が実態に合わせて計画を立てて、実行できるようになった(박영자 외,2018)
  - 生産した製品のうちの一部に対して自ら価格を決定することが可能になる
    - 事実上、市場価格を容認する措置も採択し、このような製品の販売所も企業が決めることが可能となった（박영자 외,2018）
  - 生産に必要な原材料が不足する場合、企業が自ら市場を利用し調達することが可能(양문수, 2018)

# 1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理

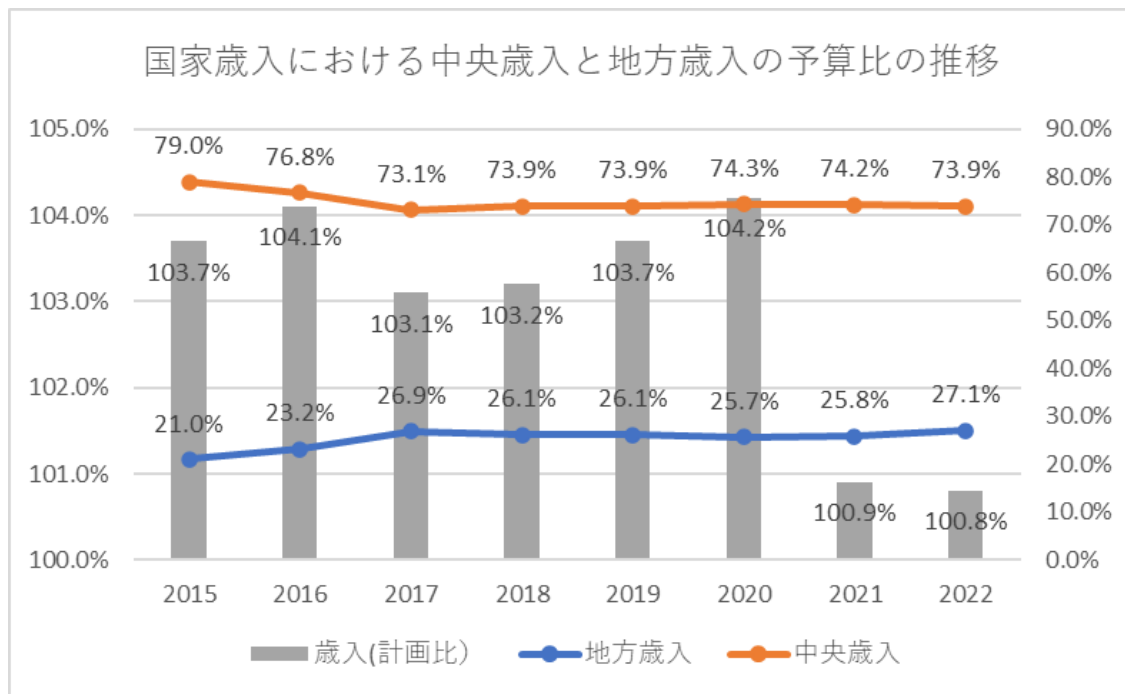


資料: 韓国銀行 (<https://ecos.bok.or.kr/#/SearchStat> 2022年7月29日アクセス) より筆者作成



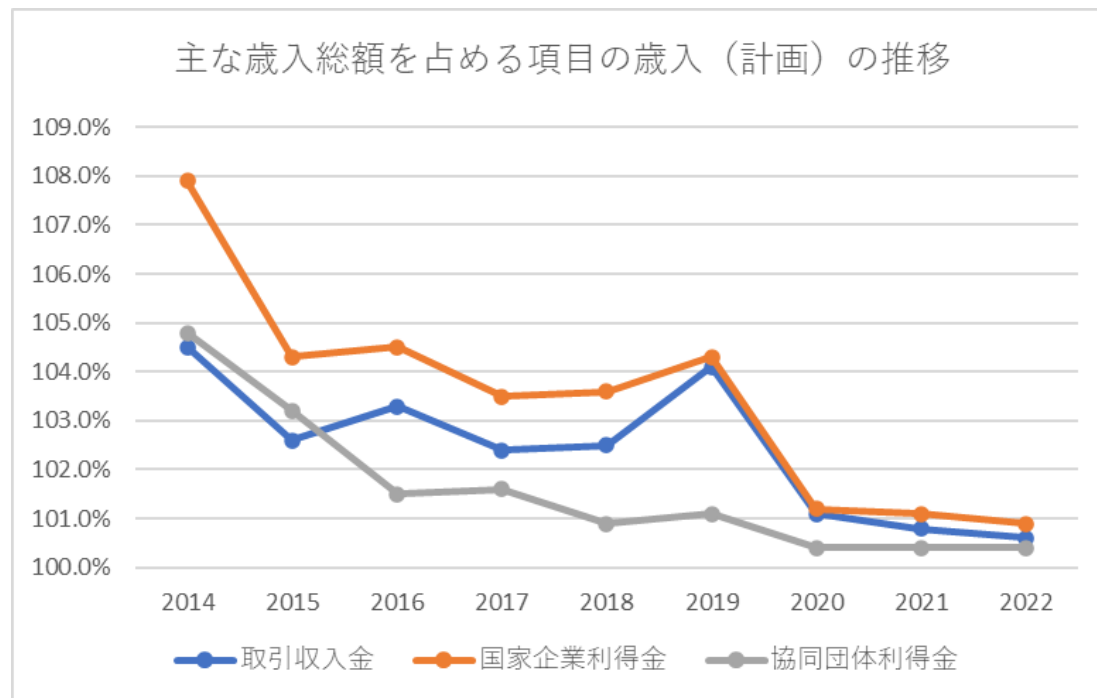
資料: 朝鮮中央通信の各年の国家予算執行の決算と国家予算の報道より筆者作成

# 1. 金正恩政権が実施している経済改革の整理



資料: 朝鮮中央通信の各年の国家予算執行の決算と  
国家予算の報道より筆者作成

注: 2013、2014は中央歳入の比率についての記載が報道に掲載されていないため省略  
注: 2017年、2018年、2019年、2020年、2021年は中央歳入の記載しかないため、地方歳入の割合に関しては(100-中央歳入)%で計算。



資料: 朝鮮中央通信の各年の国家予算執行の決算と国家予算の報道より筆者作成

国営企業→取引収入金と国家企業利得金  
協同団体→取引収入金と協同団体利得金  
サービス企業→国家企業利得金とサービス料という名目でそれぞれ上納金を納めている(朝鮮半島経済研究会, 2021)

## 2. 北朝鮮における「市場」の概念

### 北朝鮮の経済活動の分類

<p>国営経済 (state economy)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国家の政治的な決定と統制下で経済活動を行う</li> <li>• 国家レベルで戦略的に重要な分野に分類され、国家の多様な支援の下で生産活動を行う経済部門</li> </ul>
<p>公式市場経済 (formal market economy)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国家が公式的に許容、管理している総合市場を中心として行われる取引活動。総合市場を通じた各種税金は国家財政源。</li> <li>• 基本的に参加する個人と機関の利潤創出を目的として活動。(国営経済部門に所属する工業・企業所も参加する場合有)</li> <li>• 経営資金を確保するために資金を稼ぐ一環で企業所が参加</li> <li>• 国営機関と企業所が単独でまたは外国資本との合作形態を通して消費財市場に参入し市場価格で販売</li> </ul>

<p>非公式市場経済 (informal market economy)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国家の管理領域外で行われる経済活動で、徹底して利潤追求を目的に活動</li> <li>• 発生した利益は国家財政拡充と関連して、これといった貢献はしないが、陰性的な方式で国家の法機関など公式部門の管理者に上納することが知られている点で間接的な関連性を維持</li> </ul>
<p>非公式国営経済 (informal state economy)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北朝鮮経済で見られる独特な状況を説明するための新たな造語</li> <li>• 銭主と呼ばれる新興資本家が公式部門に対する私的な投資活動を通して利潤を追求する経済活動</li> <li>• 彼らは経済活動を通して得た収益の一部を名義と場所、および人力などを提供した国営企業所と分けることが把握されている</li> <li>• ただし”非公式国営経済”の領域と概念を明瞭に規定するのは依然として難しい</li> </ul>
<p>家計経済 (household economy)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 利潤追求活動とは異なり自身の消費のために生産し交換する全ての種類の経済活動を包括</li> <li>• 部分的に非公式市場経済活動と重なる部分がある場合がある*</li> </ul>

資料：조한범.임강택.양문수.이석기 [2016] 『북한에서 사적경제활동이 공적경제부문에 미치는 영향 분석』 pp.18-22をもとに、筆者作成



## 2. 北朝鮮における「市場」の概念

### 北朝鮮の「市場」経済

- 北朝鮮の「市場」経済の概念は一言で表現することが難しい
- 北朝鮮の「市場」は資本主義的な市場とは差異がある
- この部分に関する研究については今後の課題とする

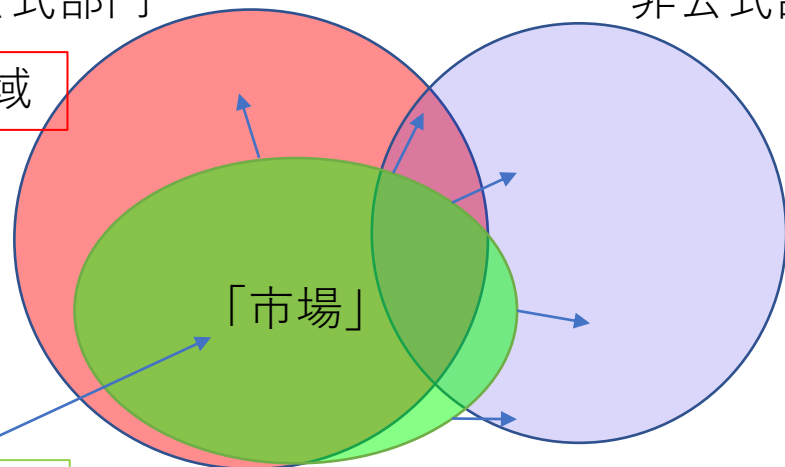
## 2. 北朝鮮における「市場」の概念

### 金正恩政権期の経済領域

公式部門

非公式部門

①の領域



②の領域

配給券



公式部門内の物品の購入形態は大きく2つ

- ①配給権を利用し商店などで物品を購入する方法  
国定価格で物品を安く購入することが可能
- ②国家が許容、管理する場所で国定価格よりも高い値段で物品を購入する方法



- 金正恩政権期では国家が許容する「市場」が増加
- 国家が運営する「市場」が現代的になった  
(例：現代的な百貨店、スーパーなど)



- 住民たちが消費財を購入する際の選択の幅が広がった
- 住民たちが配給以上の物品を購入することが可能となった

## 2. 北朝鮮における「市場」の概念

- 「集金収入」が増加すると予見（『朝鮮中央通信』2月8日付記事）
- 「集金収入」は企業や協同団体、個人の市場（いちば）等での利益に対する一種の税金に相当するものと考えられる（三村,2022）



利益の増加に伴い、国家へ納入する分が増加していると捉えられる



**公式領域内の「市場」の領域が増加しているとも捉えられる**

# 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例

## (1)「質」の問題

- 2013年3月に開催された全国軽工業大会の中での金正恩総書記の演説の中で、質の問題について触れている。

「軽工業部門において生産計画を遂行すると言いながら生産量のみ  
に重点を置き、**消費財の質を軽視する誤った傾向を徹底的に警戒  
しなければなりません。**

．．．

**軽工業部門の工場、企業所では消費品の質を高めるための風を  
起こし、人民の好評を得る必需品、自己単位を象徴し、**対外市場に  
出しても遜色ない製品を生産しなければなりません**」**

(『朝鮮通信』2013年3月18日付)

# 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例 (1)「質」の問題



品質に関する金正恩総書記の発言

**「化粧品安全性と品質、特定の効果を確実に担保するために科学的な品質管理体系を徹底的に立てて厳格に守らなければならない」**

(『労働新聞』, 2018年7月1日)



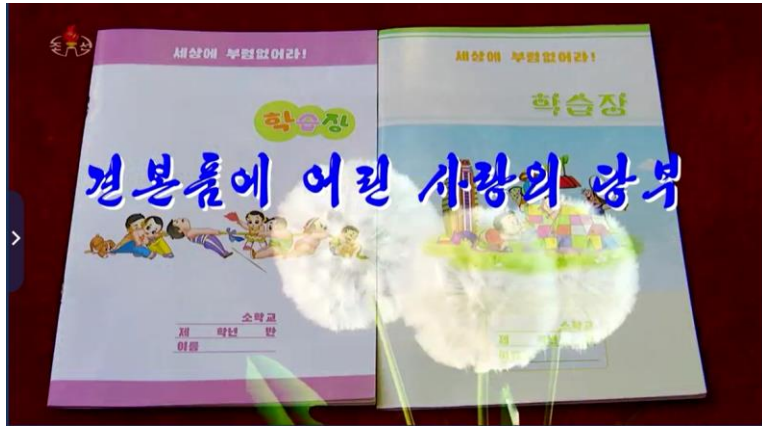
**「軽工業部門において人民たちが切実に要求している様々な消費品をより多く生産し、その質を決定的に高くしなければならない」**

(『労働新聞』, 2021年10月8日)

「敬愛する最高領導者金正恩同志が新義州化粧品工場を現地指導なされた」『労働新聞』2018年7月1日記事

([http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01\\_02\\_02&newsID=2018-07-01-0001\\_photo](http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01_02_02&newsID=2018-07-01-0001_photo))

# 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例 (1)「質」の問題



金正恩総書記が質の問題について指摘したと番組で紹介  
「全国の我々の子供と学生たちに贈るようになる学習帳もすべてこの製品のように質がよく作らなければならない」

「最終訪問日」『我々民族同志』(2022年1月20日)  
<http://www.uriminzokkiri.com/index.php?ptype=ccentv&mtype=view&no=49425>

2020-06-26	금 金	2021-05-19	수 水
2020-07-14	화 火	2021-05-25	화 火
2020-11-12	목 木	2021-11-24	수 水
2021-01-20	수 水	2021-12-12	일 日
2021-03-23	화 火	2021-12-22	수 水
2021-04-26	월 月	2022-01-15	토 土

統一部「北朝鮮情報ポータルで検索で「試作品に染みこんだ愛の頼み事」と入力した結果 (<https://nkinfo.unikorea.go.kr/nkp/theme/listNkTv.do>) (最終アクセス日2022年1月20日)

住民たちが消費する物品の質を向上させなければならぬという姿勢がみえる

消費財のような軽工業製品の質を重視することも金正恩政権の特徴であるといえる

# 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例 (2) ファッション



「옷을 밝고 다양하게 입으려면(服を明るく多様に着るには)」  
2020年10月4日放送

「朝鮮中央テレビ」の番組の「服を明るく多様に着るには」の中で次のような発言に注目

「苦難の行軍時期は、出来るだけ服は暗い服を着ていた」  
「以前は、明るい色ではなく暗い色を中心に、スタイルも詰襟服、4ボタンの人民服を着ていました。しかし、今考えると、古く、遅れた見解だと思っている」



「내가 보린 보물(私が捨てた宝物)」2021年5月2日放送

「20時報道」より服の流行色」と「20時報道」より秋服」の中で次のような発言に注目

「白色に対する、また白い服に対する需要が高まり、白い服がたくさん着られています。白い服は、清潔でこまめでないを着るのが大変です」  
「往来する人々を見ると、服の色を選ぶ中で、明るく、鮮やかなものを嗜好していることを一目で感じることができます」

番組内で、服の着こなし方や、色の選び方などを紹介

### 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例 (3) 携帯電話の普及

- 北朝鮮の2017年時点の携帯電話の世帯所有の比率 (UNICEF, 2018)  
全国: 69.0%  
都市部: 80.4%                      農村部: 50.6%  
最高比率: 平壤: 90.6%      最低比率: 黄海南道: 52.7%
- 「北朝鮮では原則的に、携帯電話の所有を一人一台に厳しく制限している。加入者数と利用台数が等しいとした場合、人口約2500万人の北朝鮮で4分の1近くに達する」(日本経済研究センター 朝鮮半島経済研究会, 2021)

**現時点で相当数の携帯電話が普及されている**

**=決して安価ではない携帯電話の保有が可能なほどに経済的に豊かになった**



# 3. 北朝鮮メディアからみる変化の実態と事例

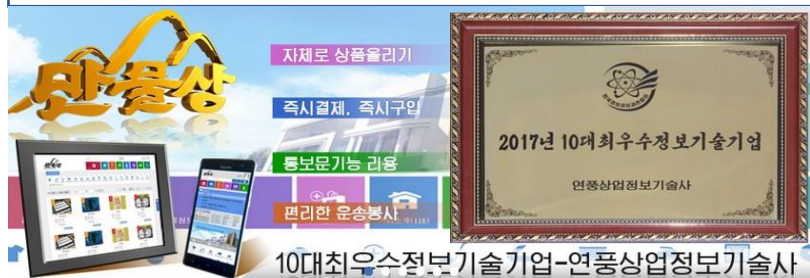
## (3) 携帯電話の普及

“労働新聞”に掲載された記事

商品生産者たちは自身の製品を<万物商>電子産業ホームページに載せて電子産業網を通して商品販売も実現できます。

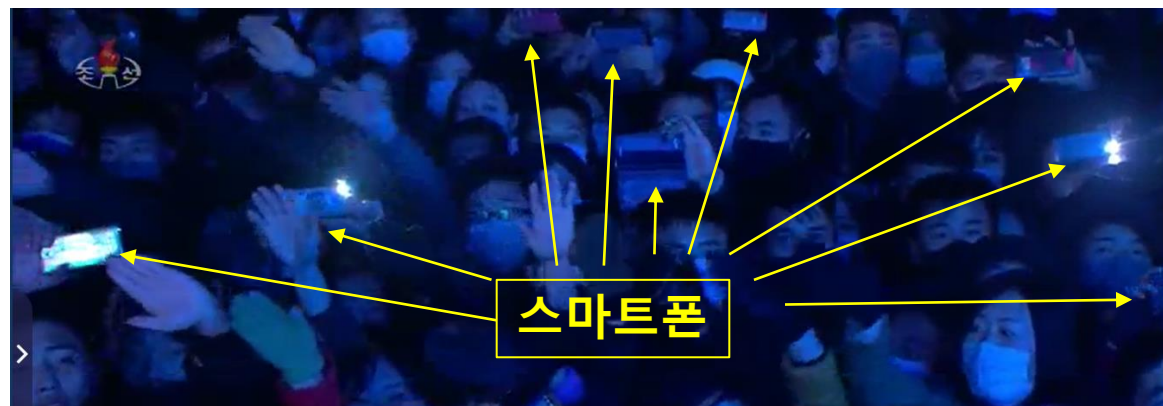
...  
加入者たちは携帯電話を持って任意の場所から任意の時間に電子産業サービスを受けることができる。  
<万物商>電子産業ホームページに対する人々の閲覧の熱意はより高くなり、加入者数は継続して伸びている。

『労働新聞』2019年1月26日記事



출처 「ヨンポン産業情報技術社2017年10大最優秀情報技術企業に選定」  
『朝鮮の今日』 <https://dprktoday.com/news/25014>

- 生産者は消費者の需要に合う製品を生産、販売が出来るようになった
- 消費者はオンライン上で多様な製品を購入することが可能になった
- スマートフォンが普及し、ネットショッピングをする人々が増加



「主体111(2022) 新年を迎え金日成広場で行われた新年慶祝公演と国家掲揚式、祝砲発射」 『我々民族同志』  
(2022年1月1日)(<http://www.uriminzokkiri.com/index.php?ptype=ccentv&mtype=view&no=55647#pos>)

## 4. まとめと今後の研究課題

- 国家が定めた範囲内ではあるが、自律的な活動が許容された
- 企業の自律性を拡大させ、「公式市場経済部門」を利用しながら行う経済活動を許容
- 消費財の質、種類、購入方法も多様化



- 質を始めとした需要を意識し生産をしなければならなくなった
  - 国内商品間で質の競争が発生したことによって中国製品との競争力を持つ軽工業製品が相当数表れている
  - 公式領域内の「市場」の領域が金正恩政権に入り徐々に拡大している
  - 高級品を消費することができる所得をもつ人が一定数いる
- ＝その背景には賃金が上昇した可能性もあり、良い経済循環が起きているという可能性もある

# 参考文献

## 【日本語】

- 伊集院敦、日本経済研究センター編 (2021)『金正恩時代の北朝鮮経済』文眞堂
- 朝鮮半島経済研究会 (2021)「北朝鮮の金融業の現況(下)―「北朝鮮の産業2020」から」『朝鮮半島レポート第26回』公益社団法人日本経済研究センター、pp1-9  
([https://www.jcer.or.jp/jcer\\_download\\_log.php?f=eyJwb3N0X2lkIjo3OTgzMSwiZmlsZV9wb3N0X2lkIjo3OTgzNX0=&post\\_id=79831&file\\_post\\_id=79835](https://www.jcer.or.jp/jcer_download_log.php?f=eyJwb3N0X2lkIjo3OTgzMSwiZmlsZV9wb3N0X2lkIjo3OTgzNX0=&post_id=79831&file_post_id=79835)、2022年8月3日最終アクセス)
- 三村光弘 (2022)「北東アジア動向分析―朝鮮民主主義人民共和国」『ERINA REPORT (PLUS)』No.166、公益財団法人環日本海経済研究所、pp81-94
- 柳学洙 (2016)「金正恩時代の『朝鮮式経済管理方法』を読み解く」『アジア研ワールド・トレンド』No.243、アジア経済研究所、pp.39-43
- 柳学洙 (2019)「朝鮮民主主義人民共和国の工業配置と企業―地域間ネットワーク」『比較経済研究』Vol.56、No.2、比較経済体制学会、pp.37-55
- 一般社団法人日本流行色協会「流行色は景気に関連する」『色のコラム』2014年3月1日記事 (<https://www.jafca.org/colorcolumn/20140301-002.html#:~:text=%7C%7C%20%E6%B5%81%E8%A1%8C%E8%89%B2%E3%81%AF%E6%99%AF%E6%B0%97,%E9%9B%86%E4%B8%AD%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%8D%E3%82%89%E3%81%84%E3%82%82%E3%81%82%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82> 2022年8月6日最終アクセス)

## 【韓国語】

- 김일한(キム・イルハン) (2018)『김정은 시대의 경제 개발 정책(金正恩時代の經濟開發政策)』통일부(統一部) 통일교육원 연구개발과(統一教育院研究開發課)
- 박영자,조정아,홍제환,정은이,정은미,이석기,전영선,강호제(パク・ヨンジャ,조・ジョン아,ホン・ジェファン,ジョン・우니,조니・우니미,이・소ッキ,조니・윤손,칸・호제) (2018)『김정은시대 북한 경제사회 8대변화(金正恩時代の北朝鮮經濟)』통일연구원(統一研究院)
- 이석기(イ・ソッキ) (2018) 「김정은시대 북한경제의 변화(金正恩時代北朝鮮經濟の變化)」『창작과비평(創作と批評)』제46권 제3호, 창비, pp. 53-68
- 양문수(ヤン・ムンス) (2017)「김정은 집권 이후 개정 법령을 통해 본 ‘우리식경제관리방법’(金正恩政權以降の改定法令を通してみる“我々式經濟管理方法”)」『통일정책연구(統一政策研究)』vol.26, no.2, 통일연구원(統一研究院), pp. 81-115
- 정영철(ジョン・ヨン철) (2019) 「북한 경제의 변화 - 시장, 돈주 그리고 국가의 재등장(北朝鮮經濟の變化―市場、錢主そして国家の再登場)」『역사비평(歷史批評)』No.126, pp.134-155
- 이찬우(イ・찬우) (2019) 『북한경제와 협동하자(北朝鮮經濟と協同しよう)』시대의창
- 조한범,임강택,양문수,이석기(조・한범,임・강택,양・문수,이・석기) (2016) 『북한에서 사적경제활동이 공적경제부문에 미치는 영향 분석(北朝鮮において私的經濟活動が公的經濟部門に及ぼす影響の分析)』통일연구원(統一研究院)
- 홍민(ホンミン) (2016) 「전국 공식시장 분포와 지역별 특징(全國公式市場の分布と地域別の特徴)」홍민,차문석,정은이,김혁(ホンミン,차・문석,정은이,김혁)『북한 전국 시장 정보―공식시장 현황을 중심으로(北朝鮮의 全國市場情報―公式市場의 現況을 中心に)』통일연구원, pp.9-37
- 통일법제데이터베이스([https://www.unilaw.go.kr/bbs/selectBoardArticle.do?bbsId=BBSMSTR\\_000000000021&bbsSubId=&nttId=90&bbsTyCode=BBST01&bbsAttrbCode=BBSA02&authFlag=Y&pageIndex=3&passwordConfirmAt=&recordCountPerPage=10&searchCnd=&searchWrd=&alikeYn=&alike=&sidX=NTT\\_ID&sord=DESC&menuNo=3010000&upperMenuId=3000000#](https://www.unilaw.go.kr/bbs/selectBoardArticle.do?bbsId=BBSMSTR_000000000021&bbsSubId=&nttId=90&bbsTyCode=BBST01&bbsAttrbCode=BBSA02&authFlag=Y&pageIndex=3&passwordConfirmAt=&recordCountPerPage=10&searchCnd=&searchWrd=&alikeYn=&alike=&sidX=NTT_ID&sord=DESC&menuNo=3010000&upperMenuId=3000000#))(2022年8月3일 最終アクセス)

# 参考文献

## 【朝鮮語記事】

- 「김정은동지 김일성주석 탄생 100돏경축 열병식에서 연설(金正恩同志 金日成主席誕生100周年慶祝閱兵式で演說)」  
『조선통신(朝鮮通信)』2012년4월15일기사(2012年4月15日記事)  
( <http://www.kcna.co.jp/calendar/2012/04/04-15/2012-0415-050.html> ) ( 2022年8月1日 最終アクセス ) )
- 「조선로동당 중앙위 2013년 3월 전원회의(朝鮮労働党中央委員会2013年3月全体会議)」『조선통신(朝鮮通信)』  
2013년3월31일(2013年3月31日記事)  
( <http://www.kcna.co.jp/calendar/2013/03/03-31/2013-0331-024.html> ) ( 2022年8月1日 最終アクセス ) )
- 「경애하는 최고령도자 김정은동지께서 신의주화장품공장을 현지지도 하시였다(敬愛する最高領導者が新義州化粧品工場を現地指導なされた)」『로동신문(労働新聞)』 2018년7월1일기사(2018年7月1日記事)  
( [http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01\\_02\\_01&newsID=2018-07-01-0001](http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01_02_01&newsID=2018-07-01-0001) )(2022年8月1日 最終アクセス )
- 「관심을모으고있는전자산업홈페이지(関心を集めている電子産業ホームページ)」『로동신문(労働新聞)』  
2019년1월26일기사(2019年1月26日記事)  
([http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01\\_02\\_01&newsID=2019-01-26-4002](http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01_02_01&newsID=2019-01-26-4002)) (2022年8月1日 最終アクセス )
- 「인민소비품전시회 진행, 경쟁열의 고조-강원도에서 - (人民消費品展示会進行、競争熱の高潮)」『로동신문(労働新聞)』  
2021년10월8일기사(2021年10月8日記事)  
( [http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01\\_02\\_01&newsID=2021-10-08-0036](http://www.rodong.rep.kp/ko/index.php?strPageID=SF01_02_01&newsID=2021-10-08-0036) )(2022年8月1日 最終アクセス )
- 「옷을 밝고 다양하게 입으려면(服を明るく多様に着るには)」『우리 민족끼리(我々民族同志)』(2020년10월10일)  
(2020年10月10日)(<http://www.uriminzokkiri.com/index.php?ptype=ccentv&mtype=view&no=50799#pos>)
- 「주체111(2022)년 새해를 맞으며 김일성광장에서 진행된 신년경축공연과 국기게양식, 축포발사(主体111(2022) 新年を迎え金日成広場で行われた新  
慶祝公演と国家掲揚式, 祝砲発射)」『우리 민족끼리(我々民族同志)』 (2022년1월1일)  
(2022年1月1日)(<http://www.uriminzokkiri.com/index.php?ptype=ccentv&mtype=view&no=55647#pos>)

## 【英語】

UNICEF(2018)『2017 DPR Korea MICS』UNICEF